

平成29年4月3日(月) 12656号



|           |  |
|-----------|--|
| 株式会社 日刊金属 |  |
| 本社        | 〒530-0043<br>大阪市北区天満 2-12-3<br>ヴィレッジリバー南森町 3 階 E号<br>TEL(06)6353-7831 (代表)<br>FAX(06)6353-7832 |
| 東京支社      | 〒140-0001<br>東京都品川区北品川 1-9-7<br>トップルーム品川 1015<br>TEL(03)6869-9983 (代表)                         |
| E-mail    | editorials@dailiesmetal.com  |
| 購読料       | 6ヵ月 37,800円(税込)<br>3ヵ月 19,440円(税込)   |

## 貴金属に関わる研究助成金 受賞者決まる プラチナ賞が東北大・福島准教授、ゴールド賞は北大・三浦教授

田中貴金属記念財団

一般財団法人田中貴金属記念財団(岡本英彌代表理事)は、先月30日、2016年度「貴金属に関わる研究助成金」の受賞者を発表した。プラチナ賞には東北大学・福島誉史准教授の『ブロック高分子と金属ナノ粒子が創出する拡張誘導自己組織化配線に関する技術開発』、また、ゴールド賞には北海道大学・三浦誠司教授の『貴金属基ハイエントロピー合金創成の試みと多元系相平衡の実験的確立』が選ばれた。

この助成金制度は、田中貴金属記念財団が、貴金属の新分野を開拓醸成し、学術・技術と社会経済の発展に寄与することを目的に設立したもので、「貴金属が拓く新しい世界」への様々なチャレンジ支援するため1999年より毎年実施されている。第18回になる今回は「貴金属が貢献できる新しい技術や研究開発に対し、あらゆる分野から募集した」とのことで、177件の応募があった。この中から19件の研究に総額1,630万円研究助成金が授与される。プラチナ賞(500万円)、ゴールド賞(200万円)の受賞理由は次の通り。

▶プラチナ賞/東北大学・福島誉史准教授『ブロック高分子と金属ナノ粒子が創出する拡張誘導自己組織化配線に関する技術研究』有機物/ナノ粒子の誘導自己組織化という物性を巧く使い従来の真空システムや高価なパターンニング技術を使わない斬新な手法で今後の半導体製造の変革に大きな一石を投じる研究。貴金属材料の物性を巧みに使いう先進的な研究が評価された。▶さんかくゴールド賞/北海道大学・三浦誠司教授『貴金属基ハイエントロピー合金創成の試みと多元系相平衡の実験的確立』クロムやニッケルなどで研究が盛んなハイエントロピー合金を貴金属を用いた材料系で適用する試みで、高温領域での高強度維持を材料設計でどのように展開すべきかを多元系平衡状態図に基づき検討するという手法が評価された。

なお、プラチナ賞、ゴールド賞の他に、萌芽賞2件、シルバー賞4件、奨励賞11件も決定している。2017年度については、秋に募集を開始する。

## 直流300kV対応高圧ケーブルを新規開発・販売 開始医療機器用レントゲンケーブルは出荷量過去最高を記録

昭和電線ケーブルシステム

昭和電線ケーブルシステム(株)(取締役社長:田中幹男)は29日、直流300kVの高電圧に対応した産業用直流高圧ケーブルを新たに開発し、販売を開始したと発表した。産業用直流高圧ケーブルは、電子銃や電子ビーム、X線検査装置などの産業用X線機器に使用されているが、長年培った医療用X線機器向けのレントゲンケーブルの技術を応用して、市場のニーズに対応した産業用直流高圧ケーブルの開発・製造を行い、引き合いや受注が増加している。また、医療機器用のレントゲンケーブルにおいては、世界最小径となる外径13.5mmの直流75kV細径レントゲンケーブルが順調に受注を伸ばし、2016年、レントゲンケーブルとして過去最高の出荷量(2005年比倍増、1,000km超/年)を記録した。 【2面に続く→】

**相互繁栄を目指して!**  
ステンレス・チタン・特殊金属  
原材料及び加工全般

**八興商事株式会社**

代表取締役 田所正輝

本社 大阪市西淀川区佃1丁目1番95号  
TEL(06)6473-0921 FAX(06)6473-0923

中島事業所 大阪市西淀川区中島2丁目9番28号  
TEL(06)6473-0924 FAX(06)6473-0973

市島事業所 兵庫県丹波市市島町下竹田友政3172-1  
TEL(0795)86-0406 FAX(0795)86-0407

【→1面から続き】レントゲンケーブルは、直流の高電圧（DC 50～150kV）で使用され、高い絶縁性能に基づく信頼性と優れた柔軟性、一層の細径・コンパクト化が要求されるなか、1960年代よりレントゲンケーブルの製造を開始している。2015年には既存製品を含めた製造量の増加に伴い、新たにケーブル製造ラインを導入するなど、生産能力の向上を図り、現在では世界シェアの約50%＊を占めている。今後も市場のさまざまなニーズに対応した製品を開発、供給していくとしている。

レントゲンケーブルの特長は、○高絶縁信頼性○優れた柔軟性○細径でコンパクト○環境規制に対応

(RoHS指令2019年7月規制追加のフタル酸4物質にも対応)。直流300kV高压ケーブル（新規開発品）の特長は、○最大電圧直流300kVにより、X線装置、電子ビームの高性能化に対応○優れた柔軟性○ハロゲンフリーシース○2019年の新RoHS規制（RoHS2）に対応○3層同時押出によるコロナ放電抑制と。直流75kV細径高压ケーブルの特長は、○外径が世界最小の13.5mmで、更なるコンパクト化に対応○優れた柔軟性○低静電容量○2019年の新RoHS規制（RoHS2）に対応○NEMA規格に適合（XR7）となる。

## 2月のアルミニウム二次地金同合金地金等生産実績を発表 生産は4か月連続の前年同月比増 出荷は2か月ぶりの前年同月比増

### 日本アルミニウム協会

一般社団法人日本アルミニウム合金協会(山本隆章会長)は、このほど、平成29年2月度のアルミニウム二次地金同合金地金等生産実績を発表した。生産は6万5,684トンで4か月連続の前年同月比増、出荷は6万6,561トンで2か月ぶりの前年同月比増となっている。前月比では、生産が102.9%、出荷が105.6%。

産業品目別出荷量では、鋳物が1万6,440トン(106.1%)、ダイカストが3万7,926トン(101.5%)、板が4,456トン(101.7%)、押出が1,945トン(103.3%)、鉄鋼が3,275トン(98.4%)、合金地金メーカー向けが2,355トン(98.0%)、輸出が20トン(100.0%)、その他が144トン(244.1%)となっている(カッコ内は前年同月比)。

地区別製品生産

| 区分     | 月初在庫   | 受 入    |       |        |        | 消 費    | 出 荷    |        |        | 過欠補正  | 月末在庫 |
|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|------|
|        |        | 生 産    |       | その他    | 計      |        | 販 売    | その他    | 計      |       |      |
|        |        | 自家生産   | 受託生産  |        |        |        |        |        |        |       |      |
| 東 関    | 9,748  | 22,110 | 1,425 | 34     | 23,569 | 22,427 | 1,405  | 23,832 | 0      | 9,485 |      |
| 中 部    | 4,776  | 22,302 | 916   | 603    | 23,821 | 22,316 | 1,471  | 23,787 | 0      | 4,810 |      |
| 近 畿    | 4,813  | 13,304 | 1,454 | 60     | 14,818 | 13,434 | 1,454  | 14,888 | 0      | 4,743 |      |
| 九州四国中国 | 2,242  | 3,925  | 248   | 0      | 4,173  | 3,944  | 110    | 4,054  | 0      | 2,361 |      |
| 計      | 21,579 | 65,684 | 697   | 66,381 | 62,121 | 4,440  | 66,561 | 0      | 21,399 |       |      |
| 前年同月比% |        | 101    |       |        |        |        | 103    |        |        | 97    |      |

(単位：トン)

品種別製品生産

| 区分     | 月初在庫   | 受 入    |       |     |        | 消 費    | 出 荷   |        |   | 過欠補正   | 月末在庫 |
|--------|--------|--------|-------|-----|--------|--------|-------|--------|---|--------|------|
|        |        | 生 産    |       | その他 | 計      |        | 販 売   | その他    | 計 |        |      |
|        |        | 自家生産   | 受託生産  |     |        |        |       |        |   |        |      |
| 二次地金   | 591    | 4,532  | 1,666 | 94  | 6,292  | 4,613  | 1,755 | 6,368  | 0 | 515    |      |
| 合金地金   | 19,317 | 52,981 | 1,271 | 60  | 54,312 | 53,082 | 1,279 | 54,361 | 0 | 19,268 |      |
| ビレット   | 5      | 931    | 0     | 0   | 931    | 931    | 0     | 931    | 0 | 5      |      |
| 母合金    | 1,119  | 980    | 1,056 | 449 | 2,485  | 1,083  | 1,386 | 2,469  | 0 | 1,135  |      |
| ペースメタル | 547    | 2,217  | 50    | 94  | 2,361  | 2,412  | 20    | 2,432  | 0 | 476    |      |
| その他    | 0      | 0      | 0     | 0   | 0      | 0      | 0     | 0      | 0 | 0      |      |
| 計      | 21,579 | 61,641 | 4,043 | 697 | 66,381 | 62,121 | 4,440 | 66,561 | 0 | 21,399 |      |

(単位：トン)

産業部門別出荷

| 部門別                   | 鋳物                | ダイカスト             | 板                | 押出               | 鉄鋼              | 合金地金メーカー向け      | 粉 | 輸出            | その他            | 計                 |
|-----------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|-----------------|-----------------|---|---------------|----------------|-------------------|
| アルミニウム二次地金同合金地金同ビレット等 | 16,440<br>(106.1) | 37,926<br>(101.5) | 4,456<br>(101.7) | 1,945<br>(103.3) | 3,275<br>(98.4) | 2,355<br>(98.0) | - | 20<br>(100.0) | 144<br>(244.1) | 66,561<br>(102.5) |

( ) 内は前年同月比% (単位：トン)

原料消費量

| 区分     | 月初在庫   | 受 入    |        |       |     |     |        | 消 費    | 出 荷   |     |     |       | 過欠補正 | 月末在庫   |
|--------|--------|--------|--------|-------|-----|-----|--------|--------|-------|-----|-----|-------|------|--------|
|        |        | 購 入    |        | 受 託   |     | その他 | 計      |        | 販 売   | 委 託 | その他 | 計     |      |        |
|        |        | 国内     | 輸入     | 国内    | 輸入  |     |        |        |       |     |     |       |      |        |
| 新地金    | 3,987  | 0      | 3,670  | 0     | 975 | 0   | 4,645  | 4,192  | 32    | 310 | 0   | 342   | -32  | 4,066  |
| ペースメタル | 11,396 | 9,267  | 2,489  | 73    | 0   | 32  | 11,861 | 11,098 | 526   | 26  | 0   | 552   | 126  | 11,733 |
| アルミくず  | 4,959  | 6,580  | 70     | 0     | 0   | 0   | 6,650  | 6,944  | 79    | 0   | 0   | 79    | -14  | 4,572  |
| 合金     |        |        |        |       |     |     |        |        |       |     |     |       |      |        |
| くず     |        |        |        |       |     |     |        |        |       |     |     |       |      |        |
| 板系統    | 24,503 | 27,405 | 170    | 1,249 | 0   | 253 | 29,077 | 26,192 | 2,171 | 273 | 341 | 2,785 | -50  | 24,553 |
| 鋳物系統   | 10,712 | 20,765 | 604    | 477   | 0   | 0   | 21,846 | 21,700 | 359   | 206 | 0   | 565   | -60  | 10,233 |
| ドロス・灰  | 1,085  | 5,394  | 0      | 170   | 0   | 1   | 5,565  | 5,360  | 194   | 26  | 0   | 220   | 19   | 1,089  |
| 金属珪素   | 2,721  | 0      | 3,448  | 0     | 15  | 37  | 3,500  | 3,498  | 20    | 2   | 0   | 22    | -13  | 2,688  |
| その他    | 1,664  | 2,029  | 282    | 125   | 1   | 1   | 2,438  | 2,313  | 31    | 30  | 0   | 61    | -2   | 1,726  |
| 計      | 61,027 | 71,440 | 10,733 | 2,094 | 991 | 324 | 85,582 | 81,297 | 3,412 | 873 | 341 | 4,626 | -26  | 60,660 |

(単位：トン)

## 大手飲料メーカーカラバオ社とタイに製缶会社を設立 — エナジードリンクの海外展開加速を高品質アルミ缶で加勢 —

昭和電工

昭和電工(株) (社長：森川宏平) および連結子会社である昭和アルミニウム缶(株) (社長：田代泰) は30日、タイの大手飲料メーカーCarabao Group Public Company Ltd. (会長：サティアンセータシット、タイ王国バンコク、カラバオ社) との間で、アルミ缶の製造・販売を行う合弁会社を設立することに合意し、昨日、調印式を行ったと発表した。

カラバオ社はタイのエナジードリンク市場で第2位のシェアを持つ飲料メーカーで、今シーズンより英国プレミアリーグのチェルシーフットボールクラブとパートナーシップ契約を結ぶなど、ブランド戦略による海外展開を進め、東南アジア諸国や英国を中心に販売を伸ばしている。カラバオ社は輸出用製品にアルミ缶を用いており、海外事業の拡大にあたって、充填能力の増強とともに、高品質なアルミ缶の安定供給体制の構築をめざしている。昭和アルミニウム缶は、ベトナム北部(ハノイ市近郊)のアルミニウム製缶メーカーハナキャン・ジョイント・ストック・カンパニー(ハナキャン社)を2014年5月に子会社化し、本年2月には中部(ダナン市近郊)での第2工場建設を決定した。昭和アルミニウム缶の生産技術力と品質管理体制を導入したハナキャン社の製品は、顧客から高い評価を受け、同国での販売を順調に拡大している。アルミ缶事業の成長戦略としてアジアを中心とした海外事業の拡大を志向していて、ベトナムに続く新興国市場への参入を検討してきた。カラバオ社はカンボジアなど、今後人口増加や所得水準の向上が見込まれる市場

で過半を超える市場シェアを有し、今後も事業成長が見込めることから、今回、合弁会社の設立に至った。



(左から)昭和アルミニウム缶社田代泰社長  
カラバオ社サティアンセータシット会長

新会社では年産能力10億缶の缶体の生産設備を1ライン設置し、隣接するカラバオ社の充填工場に製品を供給する。なお、缶蓋はハナキャン社が優先納入権を有する。昭和電工グループは現在進行中の中期経営計画「Project2020+」において、海外事業の拡大を重要課題に掲げている。アルミニウム缶事業は、市場成長を先取りした事業規模の拡大を図る「成長加速」事業に位置づけておりその具体化を図る施策の一つとなる。

## 環境対策で239億円の 特別損失を計上

三菱マテリアル

三菱マテリアル(株) (竹内章社長) は、先月29日、2017年3月期第4四半期において、環境対策引当金に関する特別損失を計上する発表した。

同社グループが管理する休廃止鉱山において、2012年11月に改正された経済産業省の省令に基づく大規模集積場の安定化対策、危害防止対策、および近年の自然環境変化に対応した水処理能力の増強を主とする未処理水放流防止など抜本的鉱害防止対策を順次実施しているが、新たに工事内容が決定し見積額が確定した費用合計239億円を特別損失として計上したことによる。

なお、これには、地形や現有設備に対応した最適工法が選定できず、その費用を合理的に算定できないものは含まれていない。

| 連結決算予想 (2月9日公表)と前期実績 |           |        |        |
|----------------------|-----------|--------|--------|
|                      | 連結売上高     | 連結営業利益 | 連結経常利益 |
| 当期連結業績予想             | 1,300,000 | 59,000 | 64,000 |
| 前期連結実績               | 1,417,895 | 70,420 | 72,442 |

おしらせ 小紙『日刊金属』では、バックナンバー閲覧用サイトを設置いたしました。運用テスト期間中は、どなたでもご利用になれます。



dailiesmetal.com

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売  
亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3

電話 06-6471-2531~5

FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5

電話 03-36418-2351~2



## フジメタル工業、4月前半の減摩合金価格を発表

フジメタル工業は、4月前半の減摩合金算定価格を改定、4月3日より適用した。新算定価格は次の通り（ホワイトメタル〈JIS規格品〉、500キロ以上の大口、キロ当たり円、カッコ内は前回比）。

- ◇1種 2,740円 (+40) ◇2種 2,670円 (+40) ◇2種B 2,630円 (+40)
- ◇3種 2,595円 (+40) ◇4種 2,295円 (+35) ◇5種 2,210円 (+25)
- ◇6種 1,710円 (+25) ◇7種 925円 (+15) ◇8種 835円 (+10)
- ◇9種 750円 (+10) ◇10種 785円 (+10)

原料は、錫=2,480 (+40)、アンチモン=1,175 (+45)、銅=698 (-12)、鉛=316 (+2)、亜鉛=362 (-1) となった。



## 4月の洋白・りん青銅価格を発表

関口富美雄商店

関口富美雄商店は、2017年4月の洋白及びりん青銅価格を発表した。

洋白は、ばね用洋白板9円引き下げ、洋白板2種が12円引き下げ、洋白線2種が12円引き下げ、快削洋白棒が11円引き下げとなった。

また、りん青銅は、ばね用りん青銅板が4円引き下げ、りん青銅板2種が8円引き下げ、りん青銅線が7円引き下げ、快削りん青銅棒が8円引き下げとなった。

各品種の販売価格は次の通り（円/キロ）。

- ◇ばね用洋白板 (C7701P) 2,357円
- ◇洋白板2種 (C7521P) 2,203円
- ◇洋白線2種 (C7521W) 2,203円
- ◇快削洋白棒 (C7941B) 2,576円
- ◇ばね用りん青銅板 (C5210P) 2,360円
- ◇りん青銅板2種 (C5191P) 2,119円
- ◇りん青銅線 (C5191W) 2,327円
- ◇快削りん青銅棒 (C5441B) 2,285円

## 故銅市況

### ドル高亢進で建値の上げ余地拡がる 期末で荷動きなく市中は閑散

前月31日入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場のセツルメントで前日より13.00ドル高の5,860.00ドルと3営業日の続伸。前日のLME銅のセツルメントは5,847.00ドルだった。この日後場の直物買値は前日より35.00ドル高の5,922.50ドル。前日は5,887.50ドルだった。カーブ取引は、5,956.00ドル～5,957.00ドルで、前日より50.00ドル高。NYC（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（4月限）は、前日の267.10セントより0.60セント安の266.50セント。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（4月限）は、前日の4万7,140元より80元高の4万7,220元。LME公認倉庫の銅在庫は、前日のおよそ30万4,000トンより約7,000トン減のおよそ29万8,000トン（丸め込み）。

31日の東京為替市場TTSレートは、前日比0.82円の円安ドル高で1ドルが113.19円。NYカーブLME先物比は、25.50ドル安。31日入電のLME銅相場（セツルメント）と同日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日より6,000円円高の70万3,000円。この日、電気銅建値は69万円に据え置かれた。

#### 為替動向

30日のロンドン外国為替市場で円相場は続落した。前日16時（現地）と比べ0.30円の円安ドル高、1ドルが111.30円～111.40円で取引された。この日、

午後に発表された前年10月～12月期の米GDP確定値の伸びが市場予想を上回ったことから、円売りドル買いが進む場面もあったが、米トランプ政権が為替操作国への対抗策を模索しているとの報道を受けて、円は下げ渋った。

30日のニューヨーク市場でも円相場は反落した。前日より0.85円の円安ドル高、1ドルが111.85円～111.95円で取引を終えた。長期金利の上昇や株高を背景に円売りドル買いが進んだ。ニューヨーク連銀のダドリー総裁が午後の講演で「金融緩和を徐々に縮小するのが適切」と述べたと伝えられ、連邦公開市場委員会の首脳が利上げに前向きな姿勢を示したと受け止められて、ドル買いが加速した。ただ、CNBCテレビが政権関係者の談話として「通貨が過小評価されている国を罰する方法を模索している」と報じたことで、トランプ政権が人民元や円などに対するドル安誘導を実行するとの警戒感からドルが売られる場面もあった。

31日午前の東京外国為替市場で円相場は下げ幅を広げていた。10時時点で前日17時に比べ1.00円の円安ドル高、1ドルが112.06円～112.09円の水準で推移していた。10時前の中値決済に向けドル不足観測が出ていたため、円売りドル買いの動きが強まった。10時前には112.18円まで下落していた。



**LME銅は3営業日の続伸 COMEX銅は反落  
LME非鉄は概ね堅調**

**アルミも、ニッケルも3営業日の続伸**

31日入電の海外相場は、銅の直物がLME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の5,846.75ドルより12.25ドル高の5,859.00ドル。3か月物も前日の5,865.50ドルより15.00ドル高の5,880.50ドル。LME公認在庫銅は、前日のおよそ30万4,000トンより約7,000トン減のおよそ29万8,000トン（丸め込み）。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（4月限）は、前日より0.60セント安の266.50セント。カーブ取引は前日より50.00ドル高の5,956.00ドル～5,957.00ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（4月限）は、前日の4万7,140元より80元高の4万7,220元。

**錫はまちまち 先物も2万ドル台回復**

LME錫相場の直物は、横ばいの2万0,050.00ドル。3か月物は、前日の1万9,987.50ドルより37.50ドル高の2万0,025.00ドル、3営業日の続伸で、前日の直物に続き2万ドルの大台を回復した。

**鉛は上伸**

LME鉛相場の直物は、前日の2,307.50ドルより32.00ドル高の2,339.50ドル。3か月物も、前日の2,313.50ドルより35.75ドル高の2,349.25ドル。

**亜鉛は続伸**

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,808.50ドルより24.00ドル高の2,832.50ドル。3か月物も、前日の2,833.50ドルより14.75ドル高の2,848.25ドル。

**アルミも続伸、アルミ合金は横ばい、北米特殊アルミ合金は下落**

LMEアルミ相場の直物は、前日の1,930.75ドルより24.00ドル高の1,954.75ドル。3か月物も、前日の1,938.25ドルより21.50ドル高の1,959.75ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、横ばいの1,690.00ドル。3か月物も、横ばいの1,700.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,897.50ドルより27.50ドル安の1,870.00ドル。3か月物も、前日の1,892.50ドルより2.50ドル安の1,890.00ドル。アルミのLME公式在庫は、前日のおよそ191万2,000トンより約1万4,000トン減のおよそ189万8,000トン。LMEアルミの公認在庫は、先月28日よりほぼ1か月漸減が続いている。

**ニッケルも続伸 先物で1万ドル台に回復**

LMEニッケル相場の直物は、前日の9,912.50ドルより20.00ドル高の9,932.50ドル。3か月物も、前日の9,980.00ドルより25.00ドル高の1万0,005.00ドル。3か月物は7営業日ぶりに1万ドル台に戻している。

**アルミ二次合金メーカー買値実勢値**

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

**関東地区(3月後半)**

2S=185円～193円、63S=183円～188円、アルミホイール(1P)=196円～206円、ビス付サッシ=147円～152円、エンジンコロ=149円～153円、込合金(機械鋳物)=146円～151円、缶プレス(ソフト)=141円～146円。

**関西地区(3月後半)**

2S=173円～178円、63S=149円～174円、52S=164円～169円、印刷版=171円～178円、アルミホイール(1P)=178円～188円、ベースメタル=189円～194円、機械鋳物=139円～144円、ダライ粉=133～138円、ビス付サッシ=134円～138円、缶プレス=131円～138円。

**中国輸出  
ライセンス取得**

**ISO9001**

**◆高価買取◆**

**工具鋼屑（ハイス  
・超硬〔タンガロイチップ〕・ダイス鋼）  
二次電池屑（リチウムイオン・ニッケル水素）  
レアアース全般販売  
レアメタル全般リサイクル**

新白鐵住金ステンレス・白銅製鋼協定 大阪商工会議所会員 大阪府工業協会 会員

**富士興産株式会社**

代表取締役 小川 金治郎

本 社 〒556-0016 大阪市浪速区元町1-5-7  
ナンバプラザビル10階  
TEL.06-6630-7066 FAX.06-6630-7067 IP.050-5507-4578

倉庫・第一工場 〒551-0002 大阪市大正区三軒家東3-7-14  
TEL.06-6552-1155 FAX.06-6552-1414

<http://www.fujikoson.jp> E-mail:aat61140@par.odn.ne.jp

LME公式値（単位：ドル）／3月30日（現地）

|    |       | 銅        | 錫         | 鉛        | 亜鉛       | アルミ      | アルミ合金    | 北米特殊アルミ合金 | ニッケル      |
|----|-------|----------|-----------|----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|
| 直物 | 公式値   | 5,859.00 | 20,050.00 | 2,339.50 | 2,832.50 | 1,954.75 | 1,690.00 | 1,870.00  | 9,932.50  |
|    | 前営業日比 | 12.25    | 0.00      | 32.00    | 24.00    | 24.00    | 0.00     | ▲ 27.50   | 20.00     |
| 先物 | 公式値   | 5,880.50 | 20,025.00 | 2,349.25 | 2,848.25 | 1,959.75 | 1,700.00 | 1,890.00  | 10,005.00 |
|    | 前営業日比 | 15.00    | 37.50     | 35.75    | 14.75    | 21.50    | 0.00     | ▲ 2.50    | 25.00     |

海外非鉄金属相場

(3月31日 入電・現地 3月30日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, N Y コメックス相場) and rows for current prices, previous day prices, and high/low prices.

フリー・マーケット
■米国生産者価格
銅(セント/ポンド)
銀(セント/オンス) H H社 1825.5

■N Y相場
取引業者銅(セント/ポンド) 256.4 ~ 257.4
2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35 ~ 357.35

■ロンドン相場
金(ドル/オンス) 1248.8
アンチモニー(99.6%ドル/トン) 8700 - 9000
ピスマス(99.99%ドル/ポンド) 4.40 - 4.80
カドミウム(99.99%ドル/ポンド) 0.75 - 0.85
インジウム99.97%(ドル/キロ) 200 - 220
セレンウム(99.5%ドル/ポンド) 16.00 - 19.00
金属チタン(ドル/キロ) 6.50 - 7.50
フェロモリブデン(ドル/キロ) 21.00 - 21.80
コバルト(ドル/ポンド) 23.00 - 24.00
マグネシウム・中国(ドル/トン) 2200 - 2400
タングステン(MTU単位) 205.0 - 215.0
タンタル(ポンド) 60 - 62

■K L T M錫(Mドル/キロ、出来高トン)
(30日) (31日)
相場 88.78 88.70
出来高 22 31
ドル建て価格 20100 20050
O Dレート 3.7600 3.7600
M \$ / U S \$ レート 4.4168 4.4240
採算円/キロ 2658 2675
U S \$採算円/キロ 2262 2273

L M E在庫(トン)
在庫 増減
銅 297,550 ▲ 6,725
錫 3,540 ▲ 25
鉛 189,100 ▲ 1,050
亜鉛 372,825 ▲ 975
アルミ 1,898,450 ▲ 13,625
アルミ合金 14,720 0
北米特殊A L合金 128,960 3,180
ニッケル 378,402 ▲ 1,464

コメックス銅在庫(トン) 142,639 1,497
上海在庫(トン) 銅 312,584 ▲ 12,694
アルミ 326,597 10,260
亜鉛 184,376 ▲ 1,922
鉛 74,176 511

N Yカーブ
銅 5914.00 ~ 5915.00 10.00
アルミ 1964.00 ~ 1965.00 10.00

上海相場
トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込
銅 アルミ 亜鉛 鉛
4月限 47220 13730 23435 17230
5月限 47480 13835 23430 17380
前日比 80 40 375 ▲ 105
出来高 44162 18644 21114 3148

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートにて換算)

為替相場 LME(円ベース/キロ) COMEX 上海
銅 錫 鉛 亜鉛 アルミ ニッケル 銅 銅 アルミ 亜鉛 鉛
T T S 5860 20075 2340 2833 1955 9935 267 47220 13730 23435 17230
113.19 702 2472 302 361 232 1325 709 780 227 387 284
+0.82 +7 +17 +6 +5 +4 +10 +3 +4 +1 +8 +0



